

「水無月」と書くと、水が無い月のように思えますが、昔は無(な)は「の」と同じ意味だったそうです。「水の月」という意味なんですね。

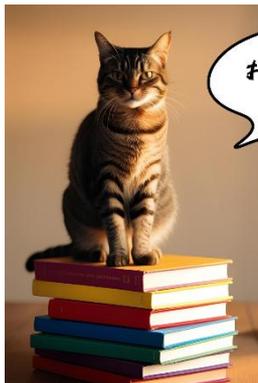


校庭の草木が輝きを増し、暑い日が増えてきました。部活動や勉強で忙しい日々が続いていることと思います。疲れたなあと思ったら、本の世界で気分転換してみましょう。

## お知らせ

### 🍓 図書委員のおすすめ本

図書委員におすすめ本を紹介してもらいました☆素敵なPOPができました！ぜひ読んでみましょう。



お前はただの物知りになりたいのか？

### 本を守ろうとする猫の話

夏川草介

心に刺さる言葉で読者を励ましてくれる本です。

### 「GOSICK」 桜庭一樹



この作品はヨーロッパ風の中世の雰囲気をもちゴシック・ホラー色が強い幻想的な世界観が描かれているのが特徴です。また、シャーロック・ホームズやアガサ・クリステイの影響も感じられるクラシカルで面白いです。ぜひ読んでみてください！

### 「ミッキーマウスの憂鬱」

松岡 圭介



### 🍓 今月新着本が入ります



### 「僕には鳥の言葉がわかる」 鈴木 俊貴: 著(小学館:発行)

この本を書いた鈴木氏は、「シジュウカラが20以上の単語を組み合わせて文を作っている」ことを世界で初めて解明した人です。好きなことに真っすぐ取り組む姿勢に感動します。研究が明らかになっていく様子に、ワクワクドキドキします。とてもおもしろいので、一気に読めますよ。



### 「令和忍法帖」 青柳 碧人: 著(文藝春秋:発行)

「むかしむかしあるところに・・・」「赤ずきん・・・」の人気シリーズは皆さんも読んだことがあるのではないのでしょうか。

今回は、忍者がテーマです。甲賀忍者の末裔が、普段の仕事をこなしつつ、ひとたび事件が起これば警視庁の特殊任務に就きます。そんなばかな!?と思うような能力を発揮したり、クセの強いキャラクターに笑ったり、楽しく読めること間違いなしです！

### おすすめポイント

これは東京ディズニーランドで働くことになった主人公を通してまるで実際に起きていそうな様々なトラブルをもとに登場人物たちが成長していく青春物語で、ディズニーランドの裏側を知ってしまったドキドキ感があるけど、決してディズニーの夢が壊されるような話ではないのでとても興味深く、話に入り込めます！

## 今月の特集:部活特集

部活動も本格的に動く季節です。今月は、部活小説や心身を鍛える本などを集めて展示しました。気になる本を借りてください。

### 「中高生のためのやさしいスポーツ医学ハンドブック」 曾我部晋哉: 著(日本写真企画:発行)



スポーツ活動中のリスクがわかり、けがの予防に役立つ本です。写真の説明がわかりやすいため、ストレッチやテーピングについても体を動かしながら確認することができます。

成長期に起こりやすいけがとは？試合中に筋肉が疲れないようにするには？役に立つ内容が満載です。

## 今月のイベント:七夕飾りを作ろう

6月下旬に、七夕飾り作成イベントを開催します。折り紙で飾りを作ったり、願いごとを書いた短冊を掛けたりします。昔から続く日本の風習を味わってみませんか☆彡 (詳しくは、図書室前廊下に掲示します)

### <七夕とは>

天の川に隔てられた、彦星(ひこぼし)と織姫(おりひめ)が7月7日の夜、年に1度だけ再会するという、中国の伝説にちなんだ節句です。日本では奈良時代から宮中で行われていました。

江戸時代には庶民にも広まり、五色の短冊に歌や言葉を書いて竹に飾り、裁縫(さいほう)や書道の上達を祈ったそうです。星祭とも言われています。

